

令和5年度取組状況

ものづくり工学科 ロボット工学コース 准教授 喜多村 拓

取 組 状 況	
教育	実習において怪我無く授業を終えることができた. 機械設計法Ⅰのビデオ教材化を行った. また, インフルエンザに罹患したときにはその教材を用いて遠隔授業に速やかに切り替えることができた. ティ칭ングポートフォリオを作成し, 過去の教育について振り返りを行った.
研究	3月のライフサポート学会には間に合わなかったが, 年度末には十分に学会発表に耐えうる成果が得られた この夏の数理科学会での発表を視野に学生と調整中である.
社会貢献	高専起業家サミットに参加し, 起業家を志す高専生と支援企業との交流を深めた